

## 第五福竜丸の航海を支えて下さい・保存の呼びかけ 40年

### 賛助会員へのご入会のおねがい

2008年春 財団法人第五福竜丸平和協会

会長 川崎昭一郎

平素から第五福竜丸展示館と当協会の諸事業にたいし深いご理解と多大なご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、第五福竜丸展示館は開館 32 年目、のべ来館者は 440 万人を超えました。福竜丸の実物をつうじてビキニ水爆の被害、核の問題を伝え、いまの世界の核と戦争と平和への発信をひろげてまいりましたのも、全国の皆様と東京都のお力添えによるものです。

(財)第五福竜丸平和協会は、都からの受託で展示館を管理運営し、ボランティアガイドによる来館者への説明、常設展示、企画展、記念出版、巡回展などの記念事業を展開いたし、2006 年には平和協同ジャーナリスト基金奨励賞(核廃絶をめざしての広報活動)をいただきました。

当協会の経常的な財源は、東京都からの受託収入が 8 割ですが、これは専ら船体と建物の維持費用であり、財政厳しき事情から縮減の傾向にあります。

2008 年は第五福竜丸の保存がよびかけられてから 40 年になります。市民の平和と原水爆禁止の願いにより実現した第五福竜丸展示館の意義に想いをよせ、今日の世界の核・戦争と平和の問題、原水爆被害や核問題などについての教育普及活動をさらにひろげ、協会自身の活動を発展させてゆく所存です。

原水爆のない未来をめざす第五福竜丸の航海、当協会の事業に対しましての更なるご支援、お力添えをお願いいたしたく、賛助会員へのお誘いをさせていただきます。

何かと物入り多き時世にはなはだ恐縮ですが、ご入会をお願いします。なお、すでに賛助会員の皆様には、新しくお一人かお二人お誘いいただければ幸いです。賛助会員は個人年会費 5000 円、団体 1 万円です。また、これとは別にニュース購読会員(年 2000 円)がございます。

お申し込みは郵送、FAXにて本用紙をお送りくださるか、メールで以下の事項をご送信ください。

◇ 会費の送金はお申込み後にニュースとともに郵便振り替え用紙を送ります。

◇ 第五福竜丸平和協会、電話 03-3521-8494 FAX 03-3521-2900

メール [fukuryumaru@msa.biglobe.ne.jp](mailto:fukuryumaru@msa.biglobe.ne.jp) HP <http://d5f.org>

---

#### 【申込欄】

\*賛助会員 個人 団体 (○印をおつけください)

\*ニュース会員

\*お名前 \_\_\_\_\_ \*お電話 \_\_\_\_\_

\*ご住所 〒 \_\_\_\_\_